

TT (赤外線サーモグラフィ試験) 実技試験における 赤外線サーモグラフィ装置について

(本書記載の内容は、「受験申請補足資料 - B」より抜粋)

受験申請補足資料 - B

2. 赤外線サーモグラフィ試験 (TT) 実技試験で使用する赤外線サーモグラフィ装置について

赤外線サーモグラフィ装置の持ち込み受験はできません。赤外線サーモグラフィ試験 (TT) の実技試験では、JSNDI の準備する赤外線サーモグラフィ装置を使用します。使用する赤外線サーモグラフィ装置は、2つのタイプ (NEC/Avio 製 H2630、FLIR 製 SC620) から1つを選択します。受験を希望する方は下記を参考に希望のタイプを選択し、受験申請書の実技選択欄に記入してください。記入のない場合、こちらでタイプを指定させていただきます。

《赤外線サーモグラフィ試験 (TT) の受験を希望する場合の「実技選択」の記入方法》

下記を参考に、使用を希望する赤外線サーモグラフィ装置に対応する数字 (「4」又は「5」) を受験申請書の実技選択欄に記入してください。

※各タイプ専用の画像処理ソフト及びパソコンは準備いたしますので、パソコンの持ち込み出来ません。

4 : NEC/Avio 製 H2630 受験*2

5 : FLIR 製 SC620 受験*2

*2: 各タイプ及び使用ソフトの説明については、当協会ホームページ (<http://www.jsndi.jp>) の (EA10) 「TT 実技試験について」を参照してください。

< TT 1 及び TT 2 受験申請の方の「実技選択」 >

- ・受験申請書の「実技選択」欄に「4」、「5」以外の数字を記入されたり、「空白」とされた方については、こちらで「4 (NEC/Avio 製)」又は「5 (FLIR 製)」を指定させていただきます。

< 実技選択の変更について >

- ・受験票及び通知書に記載された「実技選択」の変更を希望される方は、一般社団法人 日本非破壊検査協会 認証事業本部にご連絡ください。
- ・「実技選択」の変更期限は、一次試験実施日 (初日) の5営業日前までとなり、期限後の変更は一切できませんのでご注意ください。

JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験
レベル1、レベル2用 新規受験申請書

私は、資格試験実施案内<新規・再試>に記載された内容に同意し受験申請を行います。

申請書提出日 (西暦) 年 月 日

受験申請者 署名欄

押印

写真貼付
縦 30mm × 横 24mm
6か月以内に撮影
写真裏面に次を記載
・生年月日
・氏名

①JSDI 提出用 (原本) ②JSDI 提出用 (コピー) ③申請書控用 (コピー)

正 副 控

試験種別	レベル	NDT方法	一次	二次	実技選択 (UT, TT)
1	0				→ UT は "2" 又は "3" を TT は "4" 又は "5" を記入 (詳細は別紙参照)
2	0		2	0	

レベル2受験申請者で、今回受験申請するNDT方法のレベル1 (現在有効な資格) を保持し、訓練時間の軽減を求める場合は
①にレベル1資格証明書の認証番号を記入し、資格証明書のコピー (有効期限記載面のみ) を添付すること。
<例> UT 2の受験申請者で、訓練時間の軽減を求める場合は、UT 1の資格証明書が必要となります。(UM 1は、対象となりません。)>

受験申請するNDT方法のレベル1資格証明書の認証番号

個人コード 性別 生年月日 (西暦年月日)

勤務先名 勤務先名 勤務先電話番号 業種

TTの受験者は、実技選択欄へ「4」又は「5」を選択し記入すること。